

## 令和5年度第1回印西市文化財審議会会議録

1. 開催日時 令和5年7月12日（水）午後2時～午後3時40分
2. 開催場所 印西市役所 41会議室
3. 出席者 一島委員、滋賀委員、酒井委員、高橋委員、石井委員、外山委員
4. 欠席者 岡崎委員、富田委員
5. 傍聴者 1名（定員5名）
6. 事務局 生涯学習課 飯島課長、菅谷、根本、大関
7. 会議内容（すべて公開）
  1. 開会
  2. 委嘱書交付
  3. 教育長あいさつ
  4. 委員自己紹介、職員紹介
  5. 議題
    - （1）会長及び副会長の選出について
    - （2）令和5年度事業計画について
    - （3）その他
  6. その他
  7. 閉会

## 8. 会議録

1. 開会、2. 委嘱書交付、3. 教育長あいさつ、4. 委員自己紹介、職員紹介
5. 議事

- （1）会長及び副会長の選出について

委員互選により、会長に一島正真委員、副会長に滋賀秀實委員を選出した。

- （2）令和5年度事業計画について

《事務局説明》

資料をもとに令和5年度事業計画を説明

《委員意見》

委員：有形民俗文化財「押付の水塚」の現状変更の内容を教えてください。

⇒指定地の所有者様が、敷地内に平屋を建築するために現状変更を申請される。許可を得るものではなく、受理をされる内容のもので、景観が損なわれないようにすれば建築自体は問題ないとの見解である。

委員：現状変更はいらなかったのではないかと。

⇒届出を提出してほしいと県から要請があったので出したが、取扱上、受理したという通知がかえってくるだけである。

委員：史跡「掩体壕」の保全工事について、草を吹き付けるということによろしいか。

⇒種子を吹き付け定着させて、芝を張る予定である。

委員：草深ふれあいの里のふるさと資料室の展示事業はいつまでか。

⇒8月中は展示している。9月30日までに資料を一時撤去し、大規模改修に入る。大規模改修後は場所を変えて展示をする予定である。

委員：印旛歴史民俗資料館を集約するかどうか考えており、草深ふれあいの里のふるさと資料室のように資料を撤去するという具体的な段取りは決まっていないということによろしいか。

⇒良い。市の公共施設アクションプランでは、老朽化が進んでいることもあり、集約化となっているが、当面は展示も開館も続ける。

委員：歴史資料の集約とあるが、どのような歴史資料があるのか。

⇒旧印西市の資料は資料整理作業所に、旧印旛村の資料は歴史民俗資料館に、旧本埜村の資料は収蔵庫にあり移動させる。また、公民館にも歴史資料、市史資料、歴史公文書を置いていところがあり、改修工事の関係もあるため一時的に集約する予定である。

委員：基本的には古文書なのか。

⇒古文書は木下交流の杜歴史資料センターに集め、市内7か所に分散する歴史公文書、旧本埜村の土器、旧印旛村の土器、図書資料、市史編さん資料を集約する。

○意見質問については以上。

○議事（1）について承認をいただいた。

## 6. その他

### 【報告1】

《事務局より》

・市指定文化財「武西の百庚申塚」は平成10年に史跡として指定し武西の集落の方が管理していたが、ニュータウンの開発により平成28年に公園として整備した。平成28年に樹木も大きいものに関しては伐採しているが、庚申塔は土の上に建っている。最近、石造物の倒壊が多く、保全についてご意見を伺いたい。倒壊は、同じ石が2～3基倒れることが多く、下の台石及び地盤が安定していないことが原因と考えられる。大きいものだと140

～150cm にもなるため、建て直すのも危険である。今年度は現状把握、令和6年度に測量を行い詳細な図面を作成したうえで、令和7年度に修復作業を行いたいが、石造物が性質上割れやすくなっていることや、台石と庚申塔本体を接着させた方がよいかなど修復方法に課題があるため、意見を伺いたい。

《委員意見》

委員：庚申塔は何基あるのか。

⇒基本的には100基あるが、移動させた石造物も含めると120基ほどになる。

委員：元々並んだ状態だったのか。土手は。

⇒最初から並んだ状態だった。土手も改変もなく当時のままである。

委員：市が管理しているのか。

⇒市の管理である。

委員：注意喚起の看板を設置する。

委員：原因の究明と対策が最初ではないか。自然に倒壊していく石造物が多ければ措置を講じる。

委員：景観を重視し、昔の雰囲気を残すような方法があればよい。

委員：コンクリートで基礎をうち、その上に建てる。

委員：史跡なので、景観を意識すべきである。

事務局：地形測量後、元々の形を把握した上で、少し土をかぶせコンクリートの基礎を置き、見えなくするような方法も検討し、またご相談する。

## 【報告2】

《事務局より》

(仮称)歴史文化施設基本計画の中間報告書について報告した。

○意見質問については以上。

## 7. 閉会

会議資料

会議次第、印西市文化財審議会委員名簿、令和5年度事業計画について

令和5年度第1回印西市文化財審議会会議録は、事実と相違ないことを証する。

令和5年10月31日

印西市文化財審議会委員

石 井 明 子